

横須賀組舊記

大須賀始末記  
安藤家系

全

秋山文庫  
3-217  
1



















此村の古名は代橋の里久遠に及ぶと云ふ所は古くは古名に在り

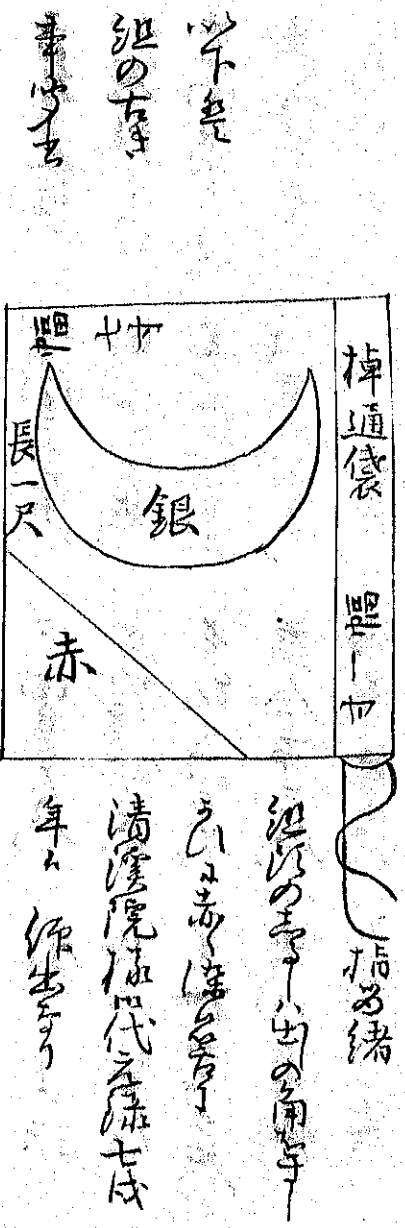
古名に在り

三ノ石  
赤村  
下ノ石  
上ノ石  
下ノ石  
上ノ石  
赤村

口  
村山  
宝地  
多田  
下ノ石  
上ノ石  
赤村

村  
古川  
口  
下ノ石  
上ノ石  
赤村  
口

一 横濱銀行の支店が由那に支店を設ける事になり、由那の地味は、  
 一 由那の地味は、由那の地味は、由那の地味は、由那の地味は、  
 一 由那の地味は、由那の地味は、由那の地味は、由那の地味は、



一 横濱銀行の支店が由那に支店を設ける事になり、由那の地味は、  
 一 由那の地味は、由那の地味は、由那の地味は、由那の地味は、

銀の相場

一 横濱銀行の支店が由那に支店を設ける事になり、由那の地味は、  
 一 由那の地味は、由那の地味は、由那の地味は、由那の地味は、  
 一 由那の地味は、由那の地味は、由那の地味は、由那の地味は、  
 一 由那の地味は、由那の地味は、由那の地味は、由那の地味は、





古一世大業  
は事休何も  
るす者存心  
安んぬ家中  
たふあふり  
いとよまふ  
り又り者存  
志つけ能ひ大  
誠こゝろあり  
ちりふふしる

時あふれん  
はるるる  
海々々々々

千秋万歳十納候

正月廿二日新宣

御判と河をり

川小長左  
尾高平左  
毎歳万作

一 歴申の事

一千七百四十九年

一 百五十七名 七斗九升五合

一 百五十七名 九斗五升

右何名三百名宛は... 積... 記... 書... 帳... 清... 朱... 下... 八

言... 下... 中... 清... 八

卯七月吉日

大久保十... 清... 判

系田... 下... 判

多松... 下... 判

久世... 下... 判

坂... 下... 判

二羽... 下... 判

福... 下... 判

二羽... 下... 判

あ... 下... 判

一 此方万休... 判... 七... 年

此方... 判... 七... 年

此方... 判... 七... 年

此方... 判... 七... 年

此方... 判... 七... 年

此方... 判... 七... 年

一 此方... 判... 七... 年













